

社会資本総合整備計画 防災・安全交付金

平成30年01月22日

計画の名称	鹿児島県における街路整備による通学路の交通安全対策（防災・安全）												
計画の期間	平成29年度～平成33年度（5年間）							重点配分対象の該当	○				
交付対象	鹿児島県												
計画の目標	・快適で活力ある生活空間の形成を図るため、通学路交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全対策が必要な箇所の対策を実施し、歩行空間の確保等による安心で快適なまちづくりを推進する。												
全体事業費（百万円）	合計（A+B+C+D）	5,673	A	5,673	B	0	C	0	D	0	効果促進事業費の割合C／（A+B+C+D）	0	%

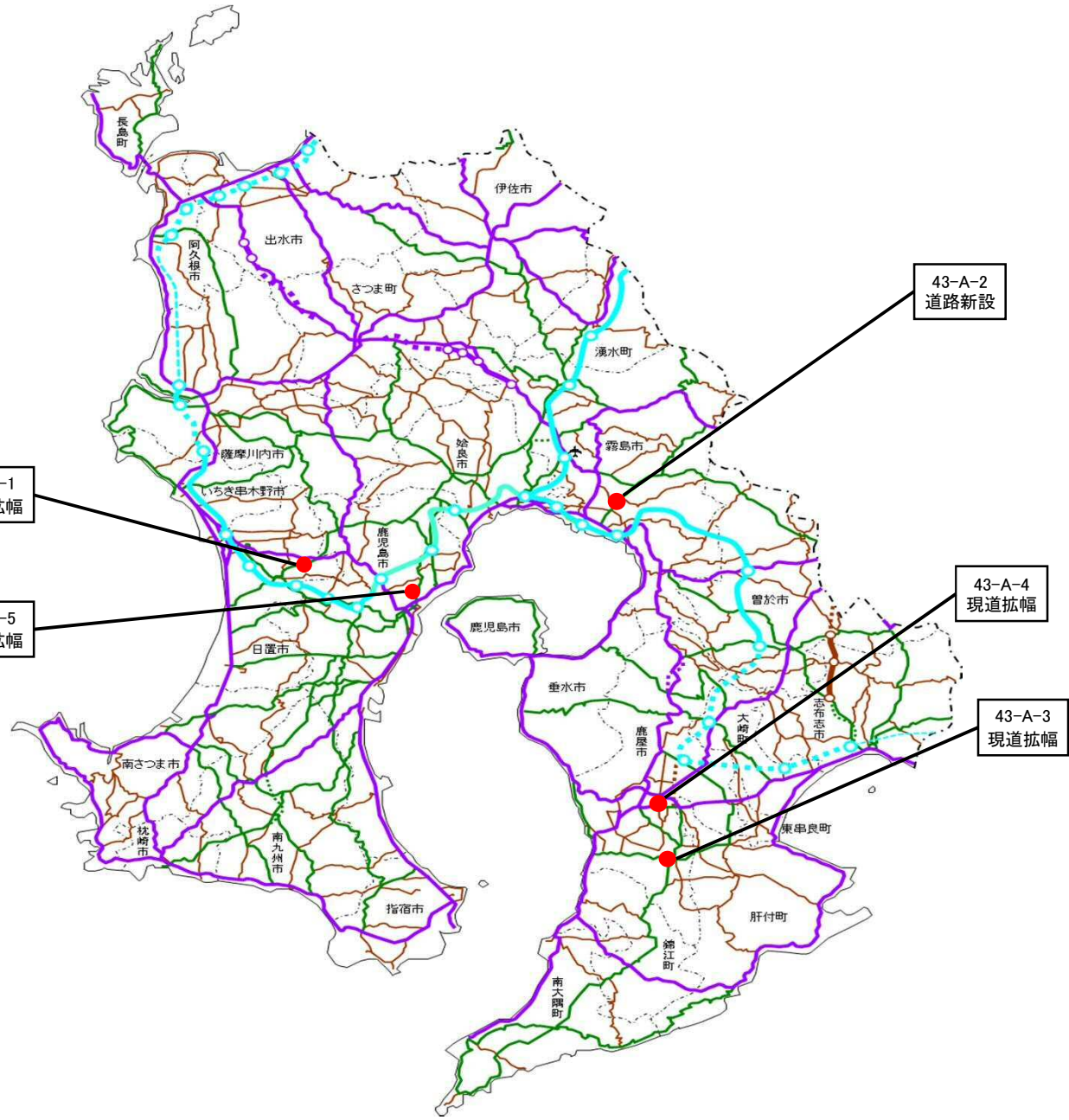
番号	計画の成果目標（定量的指標）			
	定量的指標の定義及び算定式	定量的指標の現況値及び目標値		
		当初現況値	中間目標値	最終目標値
		H29当初	H31末	H33末
1	・都市計画道路内にある通学路の安全対策が必要な箇所に対し、対策を実施した割合を向上させる。 ・都市計画道路内にある通学路の安全対策を実施した割合（%）＝対策を実施した箇所数（箇所）／安全対策が必要な箇所数（箇所）×100	29%	31%	39%

備考等	個別施設計画を含む	-	国土強靱化を含む	-	定住自立圏を含む	-	連携中枢都市圏を含む	-
-----	-----------	---	----------	---	----------	---	------------	---

A 基幹事業																			
基幹事業 (大)	番号	事業	地域	交付	直接	事業者	種別 1	種別 2	要素となる事業名 (事業箇所)	事業内容 (延長・面積等)	市区町村名/ 港湾・地区名	事業実施期間 (年度)					全体事業費 (百万円)	費用 便益比	個別施設計画 策定状況
		種別	種別	対象	間接		H29	H30				H31	H32	H33					
一体的に実施することにより期待される効果																			
備考																			
道路事業	A01-001	街路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	S街路	改築	郡中央通り線	現道拡幅 L=50m	日置市	■					24	—	
		H16～継続																	
	A01-002	街路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	S街路	改築	新町線 2	道路新設 L=500m	霧島市	■	■	■	■	■	2,976	—	
		H25～継続																	
	A01-003	街路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	S街路	改築	吾平東西線	現道拡幅 L=200m	鹿屋市	■	■	■	■	■	333	—	
	A01-004	街路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	S街路	改築	寿大通線	現道拡幅 L=400m	鹿屋市		■	■	■	■	600	—	
	A01-005	街路	一般	鹿児島県	直接	鹿児島県	S街路	改築	催馬楽坂線	現道拡幅 L=400m	鹿児島市		■	■	■	■	1,740	—	
		H16～継続																	
										小計						5,673			
										合計						5,673			

(参考様式3) 参考図面 (防災・安全交付金)

計画の名称	43 鹿児島県における街路整備による通学路の交通安全対策 (防災・安全)		
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)	交付対象	鹿児島県



43-A-1
現道拡幅

43-A-5
現道拡幅

43-A-2
道路新設

43-A-4
現道拡幅

43-A-3
現道拡幅

(参考様式2) 社会資本総合整備計画 (防災・安全交付金)

平成 年 月 日

計画の名称	43 鹿児島県における街路整備による通学路の交通安全対策 (防災・安全)		重点配分対象の該当	○
計画の期間	平成29年度 ~ 平成33年度 (5年間)	交付対象	鹿児島県	
計画の目標	・快適で活力ある生活空間の形成を図るため、通学路交通安全プログラムに位置付けられた通学路の安全対策が必要な箇所の対策を実施し、歩行空間の確保等による安心で快適なまちづくりを推進する。			

交付金の執行状況

(単位: 百万円)

	H29	H30	H31	H32	H33
配分額 (a)	423.593	549.381			
計画別流用 増△減額 (b)	0.000	0.000			
交付額 (c=a+b)	423.593	549.381			
前年度からの繰越額 (d)	0.000	199.132			
支払済額 (e)	224.461				
翌年度繰越額 (f)	199.132				
うち未契約繰越額 (g)	0.000				
不用額 (h = c+d-e-f)	0.000				
未契約繰越+不用率 (h = (g+h)/(c+d))	0.0%				
未契約繰越+不用率が10%を超えている場合その理由					

※ 平成26年度以降の各年度の決算額を記載。

事前評価チェックシート

計画の名称： 鹿児島県における街路整備による通学路の交通安全対策（防災・安全）

事 前 評 価	チェック欄
I. 目標の妥当性 計画が上位計画等と適合している。	○
I. 目標の妥当性 地域の課題を的確に踏まえた目標となっている。	○
I. 目標の妥当性 数値目標や指標を用いるなど、客観的かつ具体的な目標となっている。	○
II. 計画の効果・効率性 目標と指標・数値目標の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標と事業内容の整合性が確保されている。	○
II. 計画の効果・効率性 指標・数値目標が分かりやすいものとなっている。	○
II. 計画の効果・効率性 十分な事業効果が見込める。	○
II. 計画の効果・効率性 他の事業との連携等による相乗効果・波及効果が得られるものとなっている。	○
III. 計画の実現可能性 計画の具体性など、事業の熟度が高い。	○
III. 計画の実現可能性 地域の協力が見込める。	○
III. 計画の実現可能性 関連する地方公共団体等との調整が図られている。	○